

医療現場の実際を体験して

4週間、新潟市民病院で臨床実習を行わせていただきました。実習では、新患外来や入院患者さんの問診、診察を担当しました。総合診療科に紹介されてくる患者さんの症状は様々であり、複数の困りごとを抱えている方が多くいらっしゃいました。そんな方々の困りごとの原因を医学的に探り、治療として介入することで、より良い生活を送っていただけるように手助けできることが、医師にとってのやりがいだと感じました。

総合診療の良さは、どの臓器の問題かよくわからないような体の不調でも、全身をくまなく診ていきながら原因を追究できるところにあります。また、身体のあちこちにある病気がお互いに関連するかを考えて、根本的な原因を発見できる可能性があります。一人一人の患者さんの全身を把握した上で、その人に最適な支援方法を考えられるという点で、総合診療は患者さんの今後の人生を少しでも良いものにできるということを学びました。

学生であり至らない点も多かったと思いますが、実習に協力して下さった患者さんと、お忙しい中にも関わらず熱心に指導して下さいった先生方に感謝申し上げます。